
青森市高齢者福祉・介護保険事業計画第10期計画策定に向けた
在宅介護実態調査について

1 調査目的

在宅介護実態調査は、介護保険法第117条第5項の規定に基づく青森市高齢者福祉・介護保険事業計画第10期計画策定の基礎資料となるものであり、主に在宅で要支援・要介護認定を受けている方を対象として、介護離職を防止する観点から、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的に実施するものである。

2 調査の実施時期

- (1) 令和7年12月下旬～令和8年1月上旬
- (2) 令和8年1月下旬～令和8年2月上旬

3 調査対象者

在宅の要支援・要介護認定を受けている方のうち、

要介護等認定有効期間が「令和8年2月末」及び「令和8年3月末」の更新申請対象者

⇒ 1, 500 人

【調査対象者数の設定】

国が示すサンプル数（600件）を確保するよう設定

$$600 \text{ 件} \div \text{回収率 } 40\% = 1,500 \text{ 件}$$

4 実施方法

郵送配布、郵送回収（返信用封筒を同封）

5 調査項目

- 調査項目（基本調査、オプション）は国が設定
- 調査対象者「本人用（A票）」及び「主な介護者用（B票）」で構成
- 調査項目数：19項目（A票14、B票5）
※前回（令和4年度）調査から調査項目に変更なし

【具体的な調査項目】

No	設問	区分
A 票		
1	世帯類型について	基本調査
2	家族等による介護の頻度について	基本調査
3	主な介護者の本人との関係について	オプション
4	主な介護者の性別について	オプション
5	主な介護者の年齢について	基本調査
6	主な介護者が行っている介護について	オプション
7	介護のための離職の有無について	基本調査
8	保険外の支援・サービスの利用状況について	オプション
9	在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービスについて	オプション
10	施設等への入所の検討状況について	基本調査
11	本人が抱えている傷病について	オプション
12	訪問診療の利用の有無について	オプション
13	介護保険サービスの利用の有無について	オプション
14	介護保険サービス未利用の理由について	オプション
B 票		
1	主な介護者の勤務形態について	基本調査
2	主な介護者の方の働き方の調整の状況について	基本調査
3	就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援について	オプション
4	主な介護者の就労継続の可否に係る意識について	基本調査
5	今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護について	基本調査